

香川ニュース

第43号

編集発行

香川自治会
広報委員
会南
(株)湘南
0467 52 2266

中学校建設誘致に

もつと、もつと、燃えよう!!

住民一体となった熱い視線を

6・3制が実施され、中学が義務教育になってから、香川の中学生は、5キロメートルも離れた、赤松町の松林中へ、また29年には、松林中の移転で現在(室田)の松林中へ、そして43年には、鶴が台中へ、続いて51年度より、小出の北陽中へと、土地の上では4たびも変わっているのです。

しかも、最近、香川小学校学区内の人口が急増、またまた、卒業生が、学区の変更で、悲しい思いをすることになりそうです。

是非共

香川に中学校を

つくりねばと、住みよい環境の地域づくりを目指す、自治会は、52年度の大事なしごとの一つとして「香川中設立促進特別委員会」をつくりました。

前号「香川ニュース」でご紹介しました10名の委員の方々は、お忙しい中を、今迄この問題で大変ご苦労された香川小PTAの方々の活躍をより一層、中広く推し進めるため、6月5日の第一回から、すでに4回の会合と、市当局をはじめ関係各方面への働きかけや関係資料を集めたり、調査をしたり努力を重ねておられます。参考資料の一部として、香川地区から香川小に通学している学年別在学児童を現在の中学学区別にした表は次の下表の通りです。

なお、委員のみなさんから、コメントをいただきましたので次にご紹介します。

学区	北陽中	鶴ヶ台中
1	102	199
2	96	201
3	105	168
4	85	188
5	74	138
6	88	149

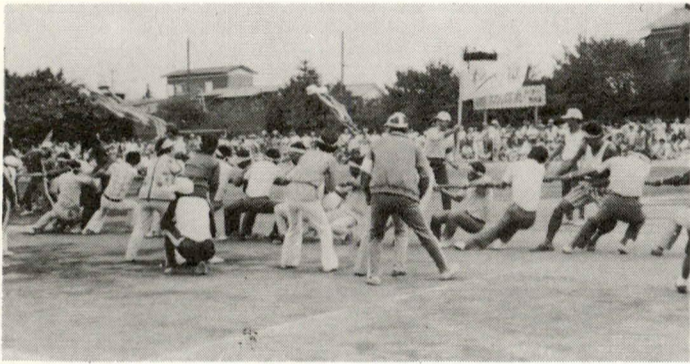
一昔前の過疎化時代とはちがいで、香川地区に問題のない土地は、少ない。土地の検討が優先されます。目先の利害関係にとらわれず長期展望の中で、この問題を考える必要があります。(熊沢幸一さん)一日も早く、地元香川に中学ができるよう、むずかしい問題を中心一つ解決するため委員長を中心として頑張っていますので、よろしくご協力下さい。(山崎富士夫さん)義務教育でありながら、誰しも考えが子を持つ親ならば、誰しも考えることではないでしょうか。二つの小学校から一つの中学校ならまだしも、一つの小学校から二つの中学校なら、

他地区でも、誘致運動がされていくようです。市当局の特別の配慮があっても、安心できません。学校に直接関係のないご家庭も含めて、この運動を推進したいものです。(谷内田武雄さん)香川に住みよいため、人口が増え、教育行政が追い付かない。何とか大人たちの責任で、孫子の代へと、よりよい環境づくりには代わってゆきたい。(吉川活郎さん)諸先輩の努力で、小学校はできた。時代が変わったといえ、次の世代へ、何ものにも代えがたい中学校を、敷地問題などだんだんむずかしくなるので一日も早くつくりたい。(井口吉太郎さん)小学校を卒業した香川の子どもたちは、一体どこへ行くのでしょうか。香川が二つ、三つと分けられるなんて。なんとしても中学校をつくらなくては。(石渡シズさん)

市当局が、香川にすることを承知していても、問題は敷地です。地主さん、周辺の住民のみならずのよきご理解とご協力なくしてはできません。(阿諏訪勉さん)小学校をつくった時、中学校も今更くやまれる。総論賛成、各論反対では困る。私の宅地をよければ提供したい気持ちです。皆が本当につくるつもりなら、一体となれば必ずつくれると思う。(熊沢伊助さん)むずかしい問題だから、又多くの住民のねがいだから、自治会に特別委員会がつくられた。そして、私が委員長に推された。相当の覚悟がなくては、うけられない。責任の重さをひしひしと感じます。(岡本 豊さん)以上、紙面の都合で、短くさせていただきますが、ご諒承下さ

盛況だった体育大会

優勝松風台、2位第4町内会 9月18日 香川小学校で



第9回香川地区体育大会は、9月18日(日)香川小学校グラウンドに約二〇〇〇人の住民を集め盛大に行なわれました。ときおり砂ぼこりを舞い上げる風が悩まされたものの、まず

まずのスポーツびより。寿クラブの紅白たま入れ、PTAや婦人会の民踊やフォークダンス、バトンフラワーズの演技、家族リレーなど、こどもからお年寄りまで、自治会の運動会らしく、にぎやかに進められました。また、こども会や町内会の対抗リレーは、こどもも、お母さん、お父さんも、声援を浴びながら全力疾走、きびしい勝負の一面をみせてくれました。

このリレーの結果は、こども会男子①松風台②仲通り、女子①松風台②原、町内会は男女共①第4②第2でした。総合成績では、平均して点数をかせいだ松風台が43点で優勝、2位は第4町内会以下第3、第2、第1の順でした。のしい体育大会の一日でしたみなさんご苦労さまでした。早くマラソンに奮って参加しよう。体育振興会(会長 石嶋一男)四一三)では、毎日曜日の朝6時半、松風台公園を起点に、早朝マラソンを行っています。どなたも参加できます。体育振興会へ。お問合せは、体育振興会へ。

50年4月、自治会が、「香川のあゆみ」編集特別委員会をつくるから、早くも2年半の歳月が流れました。この間、委員の皆さんは、何回となく委員会を開き、いろいろな方法で資料を集め、香川の古い家の文庫なども調べ、「香川の古老に聞く会」も数回開いたりして、このたびようやく、その原稿も大方集ったので、まよめの作業に入っております。この特別委員会ができたのは、香川自治会30年記念行事として、戦後の自治会長(部落会長)に感謝状を贈った際に、出席された方々から「私たちの住んでいる香川の生い立ちを知ると同時に、終戦後30年間の移り変わり発展を記録しておくことは、大切なことで、今書き残しておかないと、資料も消滅してしまう。香川の郷土史を、後世の香川の人々に残すのは、私たちが

この義務のよう思う」という声から「香川のあゆみ」の編さんが企画されたのです。最近、各地で郷土史が数多く編さんされておられますが、県や市町村で作るものが殆んどで、一部落(自治会)が編さんした例は、目されております。香川を愛し、香川に永住されようとする人々のために、郷土愛に燃えた過去の香川の人々の歩んだあと、平和な住みよい香川の里づくり熱情を捧げた先輩たちが、何を考え、何を果たしたかを知ることは、非常に意義のあることです。52年度中には、「香川のあゆみ」も完成し、皆さんのご家庭にお配りできると思っております。めやすは、わかるとは思いますが、お求めのするたため編集委員一同、頑張っております。

「香川のあゆみ」 来春3月発行予定

鶴が台地区 地域づくりへ 委員会発足

鶴が台地区地域づくり運営委員会が、去る6月25日に、第1回の会合を開き、役員及び規約を承認、正式にスタートしました。

- この会は、鶴が台地区(香川、甘沼、松風台、鶴が台)に住む市民が、お互いに連帯感をもちながら地域づくりをすすめる、地域社会の発展のために信頼感ある事業を推進しようというもので、そのために地域の問題についての調査、研究、調整などをしようというものです。
- たしかに昔とちがって、お互いには、道路交通をはじめ、なかなか合理的な地域づくりはむずかしいでしょう。
- 事業の細部については、現在、検討中というところですが、住みよい地域社会にするために、この委員会の活躍を大いに期待したいと思います。
- 運営委員会のメンバーをご紹介します。(略敬称)

- | | |
|------|--|
| 委員長 | 国末 節 (香川) |
| 副委員長 | 沼上 伊次郎 (甘沼) |
| 委員 | 坂口 遼 (松風台) |
| | 田中 茂寿 (鶴が台) |
| | 菅野 健一 (香川) |
| | 石川 ヨシエ (香川) |
| | 奥井 昭志 (松風台) |
| | 永沼 登美男 (鶴が台) |
| | 戸羽 美代子 (香川) |
| | 石嶋 一男 (香川) |
| | 堀籠 孝 (香川) |
| | 間庭 健爾 (香川) |
| | 高木 正昇 (香川) |
| | 岡本 豊 (香川) |
| | 熊沢 賢三 (香川) |
| | 亀井 隆義 (香川) |
| | 熊沢 勝司 (香川) |
| | 柳沢 宗一 (松風台) |
| | 佐藤 次郎 (松風台) |
| | 加藤 弘子 (香川) |
| | 食品 紀江 (香川) |
| | 福島 信雄 (香川) |
| | 嵯峨 和郎 (香川) |
| | 森保 保子 (香川) |
| | 横山 万寿子 (香川) |
| | 有井 雪江 (香川) |
| | 以下、甘沼地区11名、鶴が台地区11名の委員の氏名は紙面の都合で省略させていただきます。 |

自治会館開館一周年 第2回菊まつりはじまる

10月30日より11月6日まで

昨年、自治会館落成記念行事として、「香川菊まつり」が11月1日より7日まで文化の日を中心に開かれました。

この「香川菊まつり」を、香川名物の年中行事とするため、今年も、自治会館開館一周年記念の第2回「香川菊まつり」を、10月30日より11月7日まで、次の日程と行事で行います。

会員の皆様のご家族ぐるみのご参加をお待ちします。

10月30日～11月6日 菊花展

専門的に考えず、小菊のさしびんでも鉢植でも結構です。軽にご出品下さい。

11月3日 作品展

会員児童の習字、絵画、手芸など、なんでもよい、共同作品でも結構です。

11月3日(文化の日)

菊花駅前展示。パトパレード(午後1時30分チサン公園集合)駅前→スイミングスクール→駅前→会館前→松風台



公園、3時頃終了予定)

開館一周年懇談会

午後1時より自治会館で、一年間の運営の反省と今後について。

11月5日(土) 子供映画劇場

①二人のロッテ

②鶴のおんがえし

11月6日(日) 町内一周マラソン大会(五三〇〇米)

備えあればうれいなし 日頃の防災の心構えは

自治会では、去る9月12日午後3時、自治会館第1会議室より火災発生時の想定で、避難と消火訓練を行いました。

さて、あなたは「いざ」というとき、どうしますか。地震がいつ、どこで、どのように起きるかを予測し、すみやかに対処することはできません。しかし、万一に備えて、日頃から十分な備えをしておけば、被害を最少限に食い止めることができます。

午前10時自治会館前集合(受付は10時15分まで) 出発10時30分
↓駅前→フミキリ→チサン団地
↓大山街道→山口屋前→市営住宅
↓小学校南側→小室工商店前
↓松風台通り→松風台中央道
↓第2公園→玄圃寺前→湘南スイミング前→北陵通り
↓フミキリ前→右折→青少年広場前
↓玄圃寺前→金子薬局前
↓会館(ゴール)
入賞は、男女共各6位まで。参加者全員に参加賞がでます。

11月5日・11月6日 児童会・演芸会

11月5日・11月6日 囲碁・将棋大会

11月4日・11月6日 盆栽苗木展

グラツキときたら...

心得ておくこと
○なによりもまず火の始末
○ガスは元栓をしめる
○電気器具はコードの差し込みをぬく。

○あわてて外にとび出さない
○大地震でも大ゆれは一分くらいでおさまるといわれていますが、丈夫な家具の下にもぐりこむなり、柱の多い所に身を寄せましょう。そして、周囲の様子を見届けてから...。
○狭い路地、ヘイのわき、ガケには近寄らない。
○避難はデマに迷わず、確実な情報で、

○車はやめて避難は徒歩で走っている車は道路左側にすぐ止めて避難しましょう。
○われがちの行動は、やめて、まともな行動をしましょう。
○平素の心得

○非常用品をまとめておきましょう。
①非常用持出袋 ②医療品
③携帯ラジオ ④懐中電灯
⑤非常食品 ⑥飲料水 など
○避難場所(広域避難場所)
①香川小学校
②香川青少年広場
○そのほか、本棚、家具の固定
○初期消火に有効な消火器を備えておきましょう。

自治会活動状況

7月	第3回4町内役員会
2日	公民館感謝会
3日	公民館整理作業及び移転
5日	管理入移転
6日	神社役員と話し合い
8日	公民館整理作業
10日	緊急役員会
11日	公民館取こわし作業
14日	会館外柵工事
15日	浜降祭
16日	中学設立促進委と市長との話し合い・映画会
17日	盆おどり打合せ
18日	盆おどり打合せ
19日	公民館敷地返還
21日	青少年育成地域こん談会
23日	体育大会打合せ
24日	町内一斉清掃・駅前清掃・役員会
26日	神社宵祭
27日	神社祭礼
31日	神社役員との話し合い・第4町内役員会
8月	三役会
2日	第1町内役員会・中学設立促進委員会
5日	盆おどり準備・第2回会費
7日	盆おどり準備・第2回会費
8日	地区会計集計
9日	9月補正提出
9日	消防長と会談
9日	盆おどり練習
13日	総務委員会
15日	盆おどり
20日	体育大会役員会
22日	松林地区自治会長会・防火灯新設
27日	役員会
28日	盆おどり片づけ・駅前植木刈込作業
9月	防火灯設置箇所交番に申込み
2日	第4町内組長役員会
4日	防災訓練打合せ・大山街道改良工事説明会
6日	「香川あゆみ」編集委員会
10日	防災訓練・第3町内役員会
12日	体育大会準備・映画会・広報委員会
17日	第9回体育大会
18日	市営住宅建設打合せ
21日	市営住宅建設打合せ
24日	体育大会反省会・第3町内反省会
28日	役員会
29日	静岡県浜岡原子力発電所視察
30日	上半期会計監査
10月	補正防火灯決定
4日	広報委員会
8日	第3町内会下水申請
11日	評議員会
12日	映画会
15日	映画会

ご家族そろって 楽しい映画会へ

文化厚生委員会では、映画班をつくり、すでに5回、次のプログラムで映画会を行いました。

- ①すこやかな明日を
- ②たすけあいの歴史
- ③砂漠に製鉄所を
- ④東京焼失(関東大震災)
- ⑤新潟地震
- ⑥地震予知の道
- ⑦香川小学校
- ⑧香川青少年広場
- ⑨青春の一三〇キロ
- ⑩ひらかれた水脈

- ①富士
- ②虹ふたたび
- ③東海道自然歩道
- ④10月15日(土) 自治会館で
- ⑤11月19日(土) 映画教室として
- ⑥登山教室(冬山編)
- ⑦札幌オリンピック
- ⑧スキー技術教程
- ⑨予定しております。

(次号予告)
予号(44号)は、自治会館一周年記念号(増頁)として「座談会」などのせる予定です。
ご協力下さい。

商興会より防火灯

香川商興会より、昨年自治会館へ百万円のご寄附があり、今年度も引き続き防火灯を19灯設置していただきます。

計	ここに謹んで哀悼の意を表します
4月30日	溝口 16組
7月22日	新倉 72組
7月22日	村山 80組
10月2日	安平 83組
10月6日	熊沢 85組
10月6日	第3町内会

市営住宅建設作業 進行中

去る9月26日より翌53年3月25日までの予定で、香川二五一番地の市営住宅の建設作業が進行中です。

安全については、高さ3米の目かくしパネルをしてホコリなど出ないようにし、また、作業時間原則として8時より17時とし、交通についても、十分の注意がされております。

消火器の訪問販売に ご注意

自治会や、消防署からきたとか、消防法で定められたとか、消火器を強引に売りつける悪質なセールスマンがいますので、ご注意下さい。

前号記事の訂正とお詫び

「52年度諸団体責任者紹介」の記事の中で、寿クラブの栗原庄太郎さんは、安部 忠さんの誤りでした。
また、「52年度役員紹介」の記事の中で、第三町内会長 齊藤兵治さんは、第四町内会長の誤りでした。
なお、「計報」の記事の中で、溝口みねさんが、掲載もれとなっておりましたので、本号に追加しました。
ともに、訂正をさせていただきます。紙面をかりて謹んで、お詫びします。